



No. **93**

平成8年3月1日

いわいずみ 議会だより

まちな
笑顔

いやあ～しばらく
懐かしいなあ～
昔話に話かはずむ



(写真：2月10日小川中学校卒業生厄払い同級会)

水道条例改正で種別区分を論議 2

水道使用料の引き上げを決める 4

日本粘土が閉山（第1回臨時会） 5

まちな考えを問う（3議員が一般質問） 6

みなさんからの請願・陳情 9

ひとことインタビュー 10

発行／岩泉町議会

編集／議会広報編集委員会

〒027-005

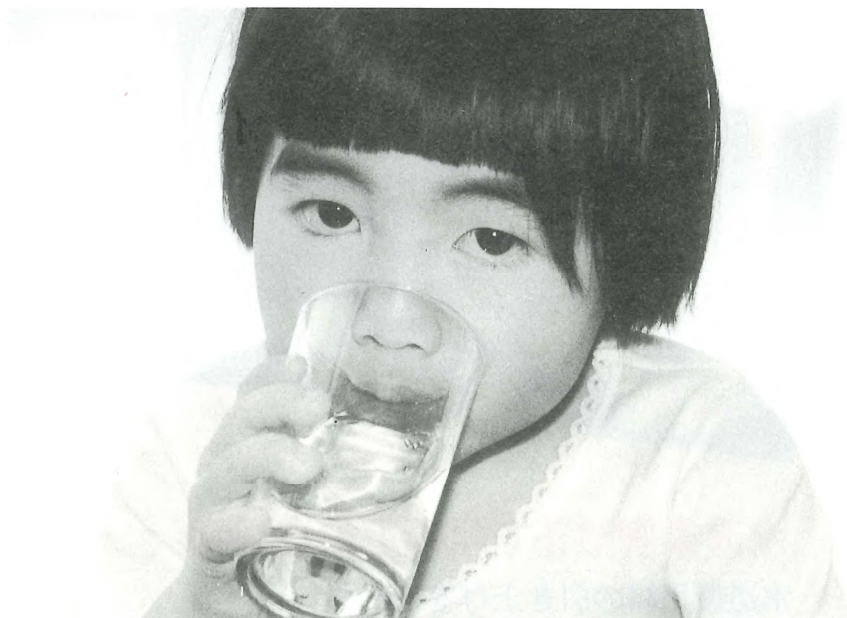
岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉字惣畑59番地5 TEL (0194)22-2111 内線251

12月定例会
(会期12月13日～15日)

— 家庭用と営業用を統一して「一般用」に改正

水道条例改正で 種別区分を論議

12月定例会は、12月13日から15日までの3日間の会期で開かれ、水道使用料引き上げに伴う簡易水道事業給水条例改正や各会計にまたがった主に職員の給与改定に伴う人件費関係の補正予算などを審議しました。条例と補正予算案件は、特別委員会で集中審査された結果、簡易水道事業給水条例の種別区分の訂正議案が12月15日の本会議に提案され、提案された議案はすべて原案のとおり可決されました。



岩泉の“水” いいね

水

家庭用、営業用の区別は現実にそぐわない

道使用料を平成8年4月1日から10年ぶりに引き上げることに伴い、簡易水道事業給水条例の全部と飲料水供給施設の設置及び管理に関する条例の一部が改正されました。

これは、水道施設整備を行うため、借入れしていた借入金の元利償還額が年々増える予定で、平成8年度から12年度までの5カ年間を見通した場合、1億6743万円の歳入不足が見込まれるので、この不足額を補てんするのに必要な財源を確保するため、現行の料金を平均で27・1%の値上げが必要となったものです。

特別委員会が議案が審査されましたが、各用途別区分が家庭用、営業用など30

年も前に決めたとおりになつており、生活様式が大きく変化した現代にそぐわないので、家庭用、営業用を区別しないで一本化し、一般用に統一すべきではないかという論議が交わされた結果、家庭用、営業用を一本化し、一般用に統一する訂正議案が12月15日の本会議に提案され、これを可決しました。(詳細は4ページに掲載)

下水道処理場 予定地を買収

町公共下水道事業終末処理場用地として、岩泉字川崎地区の土地1万6826・46平方メートルを、1億3286万2200円で、地権者9

人から町の財産として買うことを決めました。

この土地は、平成11年度に一部利用開始される公共下水道の浄化センター建設を計画しているものです。

「道の駅」に 工芸館を新築

乙茂地区の「道の駅」周辺に工芸体験館を新築することになりました。

工事内容は、木造一部鉄筋コンクリート構造平屋建(床面積677・17平方メートル)、7年12月着工、8年6月完成予定。和山・小野新・畑中共同企業体と1億1742万円で契約するものです。このほか、定例会で可決した工事案件は次のとおりです。

りです。

○岩泉町公共下水道事業南部地区枝線管渠布設21号工事(沢廻)を恵工業(盛岡市)と5053万6950円で契約。

○小本漁港改修(第2号)工事を古久根建設(盛岡市)と9733万5000円で契約。

一般質問は 3氏が登壇

一般質問は、有原芳枝議員、杉本益太郎議員、八重樫恭生議員の3氏が登壇し、▽安家地区を拠点とするグリーン・ツーリズムの提言▽春の町長改選▽行政改革など町政をたどりました。(詳細は6ページに掲載)

水道使用料の 引き上げを決める

4月1日から

条例補正予算等特別委員会は12月15日に開かれ、付託された11議案を審査しました。水道使用料引き上げに伴う簡易水道事業給水条例の全部改正では、家庭用、営業用の種別区分をめぐって論議が交わされ、種別区分の訂正議案が本会議に提案されましたが、提案された議案はすべて可決されました。



昔に比べると一般家庭の使用水量は増えている

水道使用料が昭和61年以来、10年ぶりに引き上げられることになりました。

このたびの水道使用料金の改定に伴い、岩泉町簡易水道事業給水条例の全面的な文言整備などが行われ、条例の全部が改正されました。

改正の主な内容は、用途区分が家庭用と営業用に分けられていたものが、統一され「一般用」となり、今まで家庭用基本料金（1カ月）10立方メートルまで「1300円」が「1650円」に、超過料金（基本水量を超える1立方メートルごと）「130円」が「170円」に改正され、営業用基本料金（1カ月）20立方メートルまで「2870円」が10立方メートルまで「1650円」に、超過料金「150円」が「170円」に改正されました。

円」に改正されました。

用途別改正状況は、別表のとおりで、実施は8年4月1日からです。

町職員給与を 平均0・94%アップ

町職員の給与月額を7年4月1日にさかのぼって、平均0・94%（額で3083円）引き上げることになりました。

これは、国、県の人事院勧告に基づいて国家公務員、県職員の給与が引き上げられたことに伴い、町職員の給与も引き上げられるものです。

今回の改定では、給与引き上げのほか、宿日直手当1回につき「3300円」を「3400円」に、医師の初任給調整手当月額「29

万9000円」を「30万2900円」に引き上げるなど、各種の手当も引き上げられました。

なお、今回の給与改定に伴う必要財源は1864万円です。

▽国会議員の資産等の公開に関する法律の施行に伴い、町長の資産などを公開するため「政治倫理の確立のための町長の資産等の公開に関する条例」を制定。

問 水道料金を営業用、工業用、団体用、家庭用と区分して基本料金がちがうのは、政策的な意味合いからか。

答 家庭用は、基本的には軽減措置という考え方で10立方メートルまでを基本料金にしており、営業用、団体用は基本的にたくさん使うというところで、20立方メートルまでを基本料金というようなことで、差をつけている。

問 昔、営業用は家庭用の倍を負担せよということであったが、今は一般家庭も生活様式が変わり使用水量も増えて、逆に営業用といっても小規模のところは使用水量が少ないにもかかわらず、負担が大変になっ

改正前				改正後			
種別	基本水量	基本料金	超過料金	種別	基本水量	基本料金	超過料金
家庭用	10 ^{m³}	1,300 ^円	130 ^円	一般用	10 ^{m³}	1,650 ^円	170 ^円
営業用	20	2,870	150				
営業用	10	1,000	100	営業用	10	1,270	130
団体用	20	2,870	130	団体用	20	3,650	170
臨時用	1	200	—	臨時用	1	250	—

ているので、営業用、家庭用の区別をなくする考えはないか。

答 この料金改定については、十分公正を期するよう検討しながら進めてきたものであり、変えるにしてももう少し検討する必要があるものと考えている。

問 住民が困るような政策ではだめだと思う。しっかりと検討してやるという答弁をいただきたい。そうでなければ休憩して意見を統一願いたい。

答 休憩時間をいただき検討した結果、別表中の家庭用、営業用を統一して一般用に修正して、本日の本会議に改めて提案させていただきます。認めていただきたい。

12月定例会の一般質問は
12月13日に行われ、3議員
が質問しましたので、内容
を要約してお知らせします。



体験を語るパネラーの皆さん（1月27日、ホテル愛山）

安家をグリーン・ツーリズムの拠点に

町長＝状況見極めながらモデル地区を

有原 芳枝 議員

有原議員 グリーン・ツー

リズムについて次の点につ
いて伺いたい。

①…安家地区をグリーン・
ツーリズムのモデル地区に
する考えはないか。

②…古い空き家を町で買い
取りインフォメーションに
する考えはないか。

③…受け入れ農家に住宅改善
補助を町予算に組まないか。

④…景観条例を制定し安家
地区の自然環境と景観を守っ
ていかないか。

町長 ①…町全体がグリー

ン・ツーリズムの舞台にな
り得るが、どんな方法が最
も適しているか研究するこ
とにも、グリーン・ツーリ
ズムとは何かを住民から理
解を願い、受け入れの中心
になる農林家の意識改革を
図り、状況を見極めながら
モデル地区を設けていく必
要がある。

②…事業展開をした時点で
どこがインフォメーション
として適当か判断したい。

③…住宅改善への助成は受
け入れ体制の組織化と併せ
て検討したい。

④…町のすぐれた景観資源
を後世に引き継ぐため、8
年度に景観形成基本方針を

定める予定である。

**生徒の学力問題に
具体的にどう
取り組むか**

有原議員

町の生徒の学
力は全国最下位グループで
あるというが、この問題に
対して今後、具体的にどう
取り組むつもりか。

また、平成15年度に岩泉
高校小川校が廃校になると
の情報を得ているが、町で
は知っているか。さらに、こ
の対策をどう考えているか。

**来年度から
小学校にパソコン
導入を計画している**

教育長 今年度は、全国

平均に近づいているが算数、
数学科の強化学習が必要な
領域は、補充問題を作成配
付し指導の資料として生か
している。また、学ぶ楽し
さの一助として、来年度か
ら小学校にパソコン導入を
計画している。

複式学級の指導研修など
各種の現職教育を通して、
力量の充実に努めており、
小さな学校のよさを生かし
てほしいが、必要に応じて
学校統合も進めたい。

小川校の廃校については
何も聞いていない。県教委
に伺っても答えはないと思
う。ただ、小川校学区の平
成16年度の卒業生は、24人
という状況が予想される中
では将来、本校への統合を
考えざるをえない時期に來
たと受けとめている。

**拠点都市構想に
かわる制度導入を
考えているか**

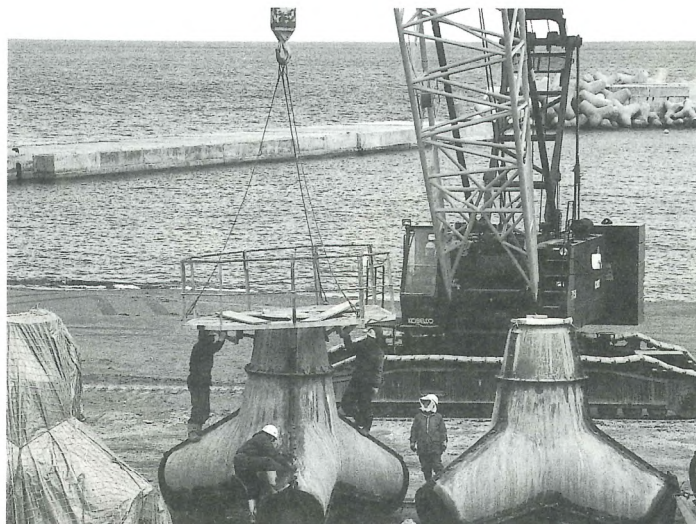
有原議員 三陸地方拠点

都市構想から岩泉が外れ、
見直しは無理だと伺ってい
るが、このままでは北上山
系に位置する中山間地区は
ますます内陸部、沿岸部と
の差が広がるが、拠点都市
構想にかわる制度導入を何
か考えているか。

**あらゆる制度を
導入して
事業展開を図る**

町長 宮古地区広域行政

組合に追加指定するよう強
く要望し、検討協議願った
が指定は難しいとのことな
ので、今後はプロジェクト
を組むなど、あらゆる制度
を導入して事業展開を図っ
ていきたい。



開港が待たれる小本港湾

春の町長改選をどう考えているか

町長＝町民のご支援を願いながら努力

杉本益太郎 議員

杉本議員 町政を担って満4期を終えようとしている町長は、春の町長改選をどう考えているか改めて伺いたい。

町長は就任以来、「美しい自然と豊かな未来のある町」を目指して地場産業の振興、保健、福祉の充実に欠かせない交通、通信の整備、次世代のまちづくりのための教育、文化、スポーツの振興を基本施策にして、対話の町政により、それを行政に反映させてきたので、町民から親しまれ、厚い信頼を得てきている。

さらに、長い政治家の経験を存分に活用され政治的、対外的交渉を有利に進めた結果、町民の幸せにつながったことが多くあると思う。

今後内外の厳しい社会環境、経済環境にさらされ、山積みする課題解決のため、首長の選任は町民にとって重大である。

町長は誠意と正直をモットーにしているが、その個性こそ21世紀の岩泉町を築く必要不可欠の条件と思われるので、町長改選に向けての考えを伺いたい。

町長 次期選挙にどうかということであるが、昨年の昆忠泰議員の質問に答えたとおりで、私の気持ちに変わりはない。

今後、早期完成を目指している小本港湾や早坂道路のトンネル化など、21世紀を迎えて岩泉町には非常に多くの問題が残されていると思っている。

私は、これらを着実に実行に移して行きたいと思っており、何と言っても、町民の考え方を基本にしながら誠意を持って、これを実行することが一番町民のためになることではないかと考えている。

今後も町民の皆様方の熱心な支援をお願いしながら努力していきいたいと考えている。

選挙に向けて町長の政策と所信を詳しく伺いたい

杉本議員 新聞報道によ

ると相手候補の方は、現町長とは別な政策を展開して町長選に臨まれると思われるが、八重樫町長の選挙に向けての政策と所信について詳しく伺いたい。

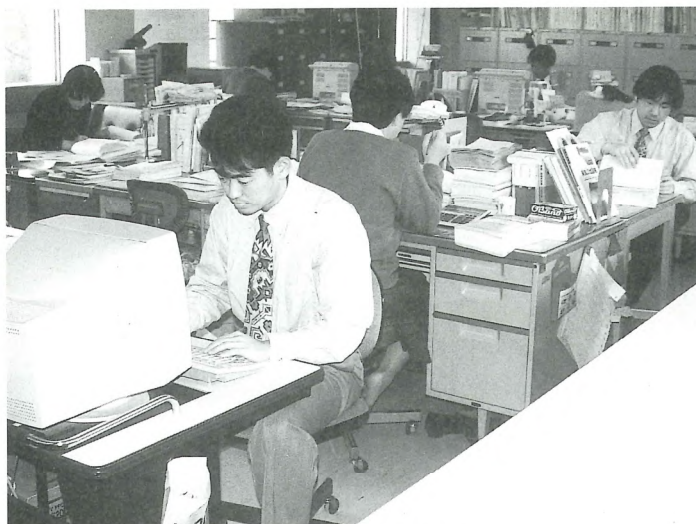
町民の福祉を最前線に押し出していきいたいと考える

町長 町民の福祉という面を最前線に押し出していきたいと思っている。

それから、現在まで努力して来たのが地場産業振興で、地場産業振興の中には、企業誘致、観光産業の振興などを進めていきたいと考えているが、何と云っても中央に対する時間距離の短縮という道路問題につながると考え、これについては今後ともいまままでおりの努力を続けていきたい。

地場産業は、地元で生産するものを確保し付加価値を高めて消費地に運ぶことが大事だと考えており、いまままで努力して来た産業開発公社の事業を盛り上げ、公社で育てた仕事を民間に委譲することも考えていかなければならないと思っている。

産業開発公社は、民間の方々の英知を集め、民間企業の振興につながるよう、地元雇用も考えながら育てていかなければならないと考えている。



役場内の執務風景

行政改革に取り組む考えはないか

町長＝一層推進する必要があると考える

八重樫恭生 議員

八重樫議員 先の国勢調査の結果では、町の人口が1万4000人を割るといふこの過疎化の実態を町当局ではどう受け止めているのか。町民一人ひとりの自覚とたゆまぬ努力は当然のことであるが、それ以上に町当局の意識改革と、組織の改革が必要である。

職員定数の適正配置や事務事業の見直しなど、改善に取り組み、より効率のよい行政の実現を目指し、善良で勤勉な町民の付託に応えるべきと思うがどうか。

町長 国勢調査速報によると、減少率が県下で一番大きいことに大きなショックを受けている。

今後は、町の特性を生かした農林水産業や地場産業の振興、観光レクリエーション事業の充実などにより、若年層の就業の場を確保するほか、魅力ある快適な生活環境の整備に力を注いでいきたいと考えている。

町の行財政環境は、過疎化や高齢化の進行など極めて厳しい状況に置かれており、これを踏まえて行政の組織運営全般にわたる見直しを行い、社会経済情勢の

変化に伴う、新たな課題に適切に対応し、簡素で効率的な行財政運営の執行体制の整備を図るなど、行政改革を一層推進しなければならないと考えている。

町勢発展計画の実施率はどのようになっているか

八重樫議員 平成3年に策定された第3次町勢発展計画は、今年度で前期5カ年の最終年度を迎えているが、現時点での実施率はどのようなになっているか。

町長 7年度末には、当初計画に対する実施率96%、ローリングによる実施率が97%になる見込みである。

また、事業量ベースでの実施率は74%、ローリングによる実施率が87%になる見込みである。

国、県の出先機関の存続対策をどう考えているか

八重樫議員 国、県の出先機関の存続対策について、町では、どのような対策を考えているか。

町長 町では、できる限り事前に情報収集に努め、

それぞれに対応すべく運動母体となる協議会などを設置し、関係機関に対して町の立地条件などの特殊事情を訴え、存続運動を展開してきている。皆様方からの特段の協力を願いたい。

小本地区に魚市場を開設する考えはないか

八重樫議員 小本地区に魚市場を開設すれば、漁家の所得向上を図るとともに、新鮮な魚介類を定期的に販売することになり、ホテルや民宿などの観光業者、一般町民にも喜ばれ、地域活性化につながり、ひいては、町全体の発展にも結びつくものと考えているがどうか。

町長 新鮮な魚介類を地元の水揚げし、地元の住民や観光客用として活用することは必要であり、卸業者や加工業者などの育成と併せて、地域の活性化につながるものと考えている。

しかし、いろいろ問題点があるため、これまで小本浜漁協、町内業者から協議なり意見を聞いてみたが、良策を見いだせない状況である。

みなさんからの

請願

陳情

請願・陳情2件を審査

採 択

12月定例会に提出された
請願・陳情は2件で、担当
の常任委員会で審査した結
果、いずれも採択すること
に決まりました。内容は次
のとおりです。

食品の安全と健康を守り
食糧自給率を高める政策を
求める請願

▽請願人 宮古市 いわて
生活協同組合 理事松館雅
子

▽請願の趣旨 県、市、町、
村民の食生活の安全を守り、
食糧自給率の向上を図るた
め意見書を国に提出願いた
い。

私学教育を充実・発展さ
せるための陳情（一部採択）

▽陳情人 盛岡市 私学助
成要求実現岩手県実行委員
会 会長 吉田六太郎

▽陳情の趣旨 国、県に私
学助成の充実と公立・私立
高校35人以下学級早期実現
を求めることと、特に国に
私学助成金の「一般財源化」
を実施せず国庫補助の継続
を求める意見書を提出願う



みんなが安心して食べられる食品を

たい。（採択）

なお、岩泉町民の子弟、
子女が在籍する県内私立高

校に運営費補助とそれらの
世帯に就学援助金を出すこ
とは、不採択になりました。

議員発議

「岩手県平泉町に国立博
物館建設に関する意見書」
が議員発議で提案され、こ
れを可決し政府に文
書で送付しました。

これは、昨年8月

に平泉町議会議長・
平泉町国立博物館誘
致調査特別委員会委
員長から平泉町に

「国立博物館」誘致
協力依頼があり、平

泉町には、平安時代
に藤原文化が栄え、
中尊寺などの国宝、

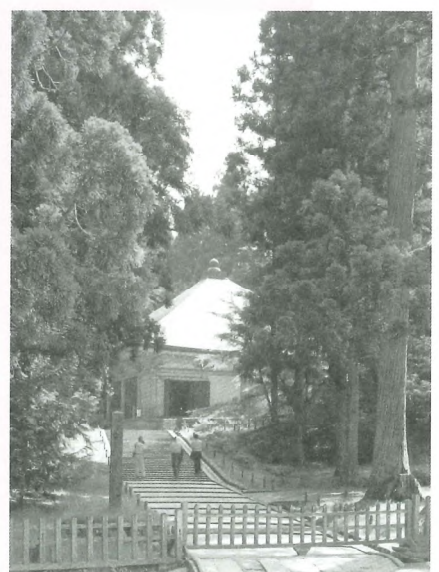
重要文化財が多数保存され
ており、これらの文化財史
跡などを保護保存し、後世

平泉町に博物館 建設を強く要望

に伝えるためにも、東北・
北海道を含めた北方文化圏
を対象にした国立博物館を
岩手県平泉町に建設
されるよう強く要望
したものです。

このほか、議員発
議で可決し、それぞ
れ政府に文書で送付
した意見書は次のと
おりです。

▽私学助成の充実と
公立・私立高校35人
以下学級の早期実現
に関する意見書▽食
品の安全と健康を守り、食
糧自給率を高める政策を求
める意見書。



平泉町中尊寺：(社)岩手県観光連
盟発行の修学旅行in岩手から掲載



昆野キヨさん (55歳) 小屋敷

本会議より委員会が
面白いですね

ひとこと インタビュー

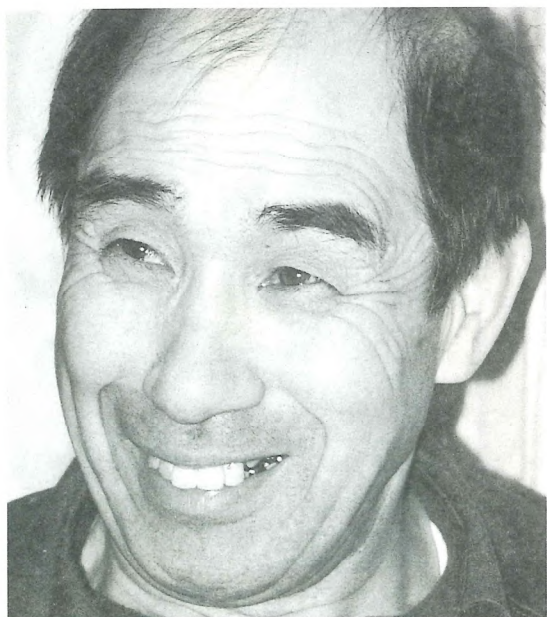
12月定例会を傍聴された方は、19人でしたが、この中から今回は小屋敷の昆野キヨさんと安家日向の新屋金藏さんのお二人に傍聴した感想などについてインタビューしました。

雰囲気为重苦しく
感じました

——まず傍聴のきっかけを聞かせてください。
新屋 私は、川きちがいと自認しているほど川が好きで、あちこちの川の魚族生息などに大変関心を持っています。議会が、安家川のこと、話題になることを知り、初めて傍聴しました。感想はどうでしたか。

に力を入れてもらいたいと思います。
議員の方々には、地域住民の生の声をよく聞いて町政に住民の声が反映されるようにお願いします。
学者やコンサルタントの意見も大切ですが、住民の声が届かないのでは、町が大変だと思います。

新屋金藏さん (60歳) 安家日向



——毎回傍聴されているようです。

昆野 女性議員が誕生して以来町政に興味を持ち、いつも傍聴しています。最初は言葉が難しく内容がよく分かりませんでしたが、最近は理解できるようになりました。

——毎回欠かさず傍聴されて感ずることがあります。

昆野 選挙が近い時の議会

は、町政を無視した信じられない発言が多くなります。

町民も、自分で選んだ人が議会でどんな発言をしているのか聞く義務があるのではないのでしょうか。議会にも水戸黄門が必要だと思います。

——議会や町に対する要望は。

昆野 上から見ているとお行儀の悪い議員さんがいま

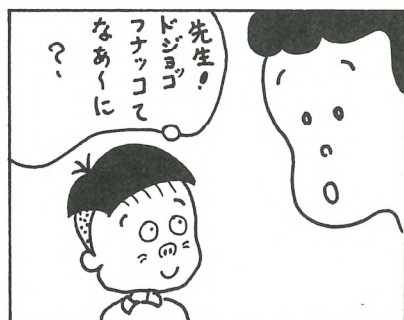
す。また、町側の答弁も特に再質問になるとぼかしが多く、適切に質問に答えていないと思います。それから、本会議より委員会の方が自由にお互いの本音でやり取りするので、聞いていて面白いですね。委員会傍聴席のセッティングを考えた

——厳しいご意見ありがとうございます。

うございました。

新屋 私たちの住む岩泉、特に安家地区は安家川、安家洞、水渡洞などすぐれた観光資源がありますが、これが実際に生かされていないと思います。安家川につ

ぼんず君



お待ちしてます!!

このコーナーは、みなさんからの作品とお便りでつくるページです。写真、4コマまんが、いろいろな話題なんでも結構ですのでどしどしお寄せください。

・送り先 〒027-05岩泉町岩泉字惣畑59-5 岩泉町議会事務局「議会だより」係

・TEL (22) 2111 (内線252)

あんな話 こんな話



●今回は、一ツ苗代地区の婦人会で活躍している畠中ミノルさんを訪ねてみました。今年もまたいろいろな活動に頑張っていくと、豆腐づくりの合間に話してくれました。

畠中ミノルさん (59歳) 一ツ苗代



お客さんの応対や 地域の文化を勉強したい

部落婦人会の1年を振り返ると、1月の新春お笑い演芸会から始まり、部落を三つに分けて、それぞれの班ごとに自分たちで趣向をこらした芸を演じ、老人クラブの喜劇で会場は笑いが止まりませんでした。

この演芸会も数を数えて13回目、他の部落からも見物人が来るようになりました。

全員での「さなぶり」は、当番の婦人会の手料理で舌鼓を打ち、一日を歌や踊りで労をほぐし、明日からの仕事に備えます。

昨年からは新しい試みとして、町の活性化事業で「よってけ市場」が開設され、商売慣れないお母さんたちが、方言丸出しで都会から来たお客さんに応対しましたが、言葉が通じなくて戸惑いました。

これからは、言葉やお客さんとの応対や地域の文化などいろいろなことを勉強しなければと思っています。

昨年1年間は、例年にも増して多くの行事に取り組みましたが、1年間を終わってみれば長いようであり、短いようでもありました。

ご協力いただいた役員の方々をはじめ部落の皆さんに、ただただ感謝しています。

3年連続で 特選を受賞

岩手県町村議会議長会主催の「平成7年度町村議会広報コンクール」で「いわいずみ議会だより90号」が特選(第1位)に選ばれ、5年度から3年連続の特選受賞となりました。なお、全国コンクールは、昨年最優秀賞を受賞したことから、3年間は特別出品扱いで、審査対象外となっていますが、今後とも親しまれる広報づくりに努力したいと思っています。

県議会広報コンクール



たかばたけがんくら 高畑岩倉からの眺め

私の一番好きな「高畑岩倉」は、氷渡洞の左上にあつて、峰づたいには古木が連なり、100メートルにもおよぶ断崖がそびえ立つ。断崖の上から見下ろすと眼下に安家川、西南に栗山部落、向かいに氷渡、東南に松林部落を眺める。重なる山々、曲がりくねった安家溪流の瀬に日の光が反射した時が実に素晴らしい。特に新緑、紅葉の時期には大自然を愛する人はぜひ、案内したい場所です。大崎永二郎さん（安家日向64歳）

いわいずみ再発見

私の好きな
アングル

■あとかき

今年は何年ぶりの厳冬である。それだけに太陽の暖かさが恋しいものであるが、まだまだ春は名ばかり、万物の躍動する季節が待ち遠しい。▽町の現状はことごとく暗い話題ばかりの中で、町民をはじめ関係自治体の長年の悲願だった、早坂トンネル着工に向けて調査費がついたのは朗報である。▽16年ぶりの町長選挙が予定されているが、共々に時代の認識に的確に対応した政策論争を展開し、住みよい町づくりに向けて健闘を祈る。

編集委員 三田地泰正

▽今、政治の焦点は住専であり、農協系統の信用事業を救うため、巨額の財政資金が投入されるかのような世論操作が行われている。そして今後の対策として、単協合併による大型化のさらなる推進、信連と農林中金の統合が日程に上っている。しかし問題の本質を突いた論議がなされないのは解せないことである。▽議員として、町の基幹産業の再生と町政発展のため、是々非々の立場で厳しさを思いやりで一層努力していきたい。